

地域密着型金融の取組状況（2023年4月～2024年3月）

[▶ あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫は協同組織金融機関として「中小企業の育成・支援」、「地域活性化への貢献」を果たすことにより、地元経済の発展に寄与していくことが重要な使命であるにとらえ、地域密着型金融に徹してまいりました。

2021年度においてもこれらの活動を恒久的な取組みと位置付け、活動を推進いたしました。

これからも地域の皆さまに信頼される金融機関としてあり続けるために、「地域貢献活動」と「コンサルティング活動」をあましんビジネスモデルの2本柱としてより一層深化させ、引き続き地域住民や社会が抱える問題、中小企業・個人事業主の皆さまの課題解決に積極的に取組んでまいります。

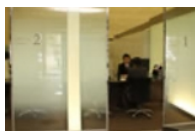
▶ [お客さまに対するコンサルティング機能の発揮](#)



当金庫では、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能を発揮することにより地元企業を積極的にサポートできる体制のさらなる充実をめざしています。

お客さまの様々なご要望に真摯に耳を傾け、様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性などを適切に評価し、それを踏まえた解決策を検討・提案していくために、2021年4月から新しいコンサルティング機能強化体制をスタートさせています。

▶ [当金庫活動の紹介](#)



当金庫では、お客さまの紹介や展示会への出展などのビジネスマッチング、海外進出を考えておられるお取引先へのアドバイスや支援、専門家派遣や各種の制度を利用した経営サポートなど、事業者の皆さまに対して幅広く経営のお手伝いをしています。

ここでは、当金庫のコンサルティング活動事例を紹介いたします。

▶ [地元企業への事業支援・経営相談](#)



当金庫は、あましんビジネスモデルとして「コンサルティング機能の発揮」を掲げ、地域経済の活性化や中小企業の育成・支援を重要な使命と認識し、重点的に取組んでいます。

ここでは、事業者の皆さまへの事業支援や経営相談の状況について紹介いたします。

▶ [地域の面的再生への積極的な参画](#)



地域貢献活動を本業のひとつと位置付け、すべての役職員が「地域住民の一員」として地域の皆さまと共に活動する地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」を積極的に展開しています。

また、当金庫が兵庫県と協定を結び、尼崎市沿岸の国道43号線以南の臨海地域に緑豊かな環境づくりを推進する「あましん緑のプロジェクト」や環境改善に寄与する地域の皆さまの優れた技術や製品・工法、取組みやアイデアにスポットをあて、表彰する「あましんグリーンプレミアム」にも取組んでいます。

> [地域やお客さまに対する積極的な情報発信](#)



当金庫は、積極的な情報発信のツールとして、ホームページ並びにディスクロージャー誌などを通じて積極的に情報を発信しています。

また、取引先向け情報誌「Te To Te (テトテ)」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。(2022年4月発行開始)

> [TCFD提言への取組](#)



当金庫は、持続可能な社会の実現に貢献するため、優先的に取組む環境・社会課題の一つに「気候変動・環境保全」を掲げており、TCFD提言に基づいた情報開示を行っています。

[過去の取組状況はこちらへ](#)



コンサルティング機能の発揮

～あましんのコンサル活動を紹介します～

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫では、お客さまの紹介や展示会への出展などのビジネスマッチング、海外進出を考えておられるお取引先へのアドバイスや支援、専門家派遣や各種の制度を利用した経営サポートなど、事業者の皆さまに対して幅広く経営のお手伝いをしています。

ここでは、当金庫のコンサルティング活動事例を紹介します。

ビジネスマッチング



販路開拓サポート → 課題抽出を通じたビジネスマッチングフェア出展等の支援

製造メーカーとして国内で事業基盤を確立していた会社が、先代の急逝により急遽事業承継を実施することになりました。承継以前から会社は安価な海外製品の台頭により利益率が悪化していたことから、後継者は経営改革に着手することを検討。従業員の理解を得るために当金庫の独自サービスである「あましん課題抽出サポートプログラム」（外部専門家をファシリテーターに招聘し、社内でプロジェクトチームを立ち上げ会議を行い、課題を抽出するサービス）を実施しました。会議を通じて新規先を含めた営業活動を強化することとなり、「あまがさき産業フェア」に出展していただき、多数の商談につながりました。また、各種販路開拓や、既存事業についても生産体制の管理を見直す為に専門家の活用を開始することとなりました。

DX支援のサポート → リコージャパン（株）との連携によるDX支援

コロナ禍の影響を受けて受注の延期や保留により、売上高が大幅に減少する一方で、経費支払いが先行し売上高の減少幅に見合った経費削減が追いつかず収支が悪化。経営の持続性を高める上で、採算管理の体制を強化する必要があったため、リコージャパン(株)を紹介。IT導入補助金支援を行ない原価管理のツールを導入。業務効率化を行い収支の改善につながりました。

M&Aサポート → 後継者不在で廃業を検討していた老舗企業の事業承継をM&Aにて支援

業歴は90年以上で業界でもパイオニア的存在であった老舗調味料製造業者が、後継者と目していた代表者の子息より事業承継を断られ、後継者不在の状況に陥っておられました。

廃業も検討されていたところ、当金庫が提携しているM&A仲介会社を紹介しました。

当金庫のお取引先で製造業に進出する意向があった卸売業者を紹介し、M&A成約。

従業員の雇用を守りサプライチェーンを維持しつつ事業承継を完了することができました。

海外進出支援



外国人材採用 → 高度外国人材採用についての支援

電子機器製造業を営むお取引先企業から、プログラミング技能を有する人材採用に悩みを持っているとの相談がありました。同社のものづくり精神に共感してもらえる人材であれば、国籍には拘らないとの方針を受けて、業務提携先である南海電気鉄道株式会社を紹介。ネパール国籍のIT人材採用に向けて求人募集についてお手伝いをすることができました。

海外販路開拓 → 海外バイヤーとのビジネスについての支援

雑貨の販売事業を営むお取引先から、販路拡大について相談がありました。海外販路開拓について興味があるとの情報から、業務提携先であるアリババ株式会社を紹介したところ、海外バイヤーとの接点生まれ、商取引に発展。課題解決へ手がかりとなるお手伝いをすることができました。

海外展開支援 → 海外現地法人の設立

製造業を営むお取引先企業から、東南アジアへの進出について相談がありました。当金庫提携先の海外金融機関ジャパンデスクを交えてウェブミーティングを行い、海外進出にかかる課題を共有・サポートを開始。進出に向けて、現地法人設立から銀行口座開設、日本からの資本金送金等までをワンストップでお手伝いをすることができました。

企業の課題解決支援

→ 課題抽出会議を行い自社の課題や問題点を洗い出し改善に向けてのソリューション提案

経験の浅い従業員が多く、部署によって仕事量にバラツキがあるものの各人の業務が属人化しており対応できないことが多々あるとの相談を受けました。そこで当金庫の独自サービスである「あましん課題抽出サポートプログラム」（外部専門家をファシリテーターに招聘し、プロジェクトチームを立ち上げ会議を行い、課題を抽出するサービス）を提案し課題抽出会議を開催。会議の中で抽出された課題であるコミュニケーション不足・技術承継に対し、情報共有を徹底する為に育成ロードマップの作成を提案。従業員が中心となり情報が共有できる体制を構築したことにより業務効率化につながり、同社の課題解決支援を行うことが出来ました。

事業承継支援 → 法個人の資産の承継をサポート

代表者が高齢であるため事業承継をしなければならないが、どこに相談したら良いか分からないと後継者の方から相談を受けました。後継者である長男へは事業の承継はできているものの、資産の承継ができていない状況でした。顧問税理士主導のもと、代表者の財産内容をお伺いし、自社株を含めた相続税の概算額を算出することで、課題を洗い出しました。多額の法人への貸付金と株主分散の解消を優先的に取組み、相続対策まで一貫してサポートすることができました。

経営改善支援 → 売上至上主義からの脱却による収益力改善

売上至上主義の企業風土であるお取引先に対して、信金中金との共同コンサルティングによる原価管理体制の構築支援を実施しました。共同コンサルティングを経て売上至上主義からの脱却を図ったことで収益基盤は安定し、コロナ禍においても3期連続で営業利益は黒字となりました。また当金庫と認定支援機関の支援により経営改善計画を策定し、長年に亘って返済条件を変更していた借入金を正常化することができました。

お客さまに対するコンサルティング機能の発揮



創業・新事業支援

創業・新事業を考えておられるお客さまに、事業の方向性を考えて頂くためのセミナーの開催や、外部機関と連携した相談体制の整備、融資商品の提供を行っております。



■「尼崎市における創業支援に関する連携協定」の締結

2015年2月に当金庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者により創業支援に関する協定を締結し、尼崎市市内での創業希望者に対し、ワンストップでの支援体制を構築しています。

■土曜創業相談会

当金庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者の連携により、創業を目指しておられるお客さまへのサポート強化の取組みとして、2015年9月より毎月第4土曜日に尼崎市立中央図書館で創業相談会を実施しています。

<2023年度>

尼崎地区 全12回開催/27名相談受付

■ビジネスプランコンテスト「ビジコンOSAKA2023」への特別協賛

創業者や新規事業に取り組む経営者向けのビジネスプランコンテストに特別協賛を行いました。

ビジネスプラン応募者全49社の中から、書類・プレゼン審査を通過した8社がプレゼンテーションを行い、Venture大賞1社、Renovator大賞1社、あましん賞1社が選ばれました。

■あましん「創業支援融資」の取扱開始

新しく事業を始められるお客さまや創業間もない中小企業や事業主の皆さまをサポートする商品として2015年1月から取扱を開始しています。

2023年度あましん「創業支援融資」45件/209百万円

■日本政策金融公庫との創業支援に関する連携の締結

2016年3月に当金庫は日本政策金融公庫と創業支援に関する「業務連携・協力に関する覚書」を締結。創業支援等、中小企業者の振興に資するため、資金供給及び情報提供等の各分野に係る連携を行い、相互に協力し、地域経済の活性化に取り組んでいます。

■創業・第二創業等支援ファンド

信金キャピタル株式会社と「あましん-信金キャピタル投資事業有限責任組合」（通称：あましん創業・成長サポートファンド）を設立し、2015年3月から運営を開始しています。

■創業者向けセミナー

起業 STEP UP フェスタ（1日間）105名参加（リアル開催のみ）

創業塾（5回コース）24名

■創業者大交流会

当金庫の創業支援先に対するフォローと創業者同士の交流促進の一環として実施しています。

2023年度：参加人数81名

成長段階における取引先企業への支援

お客さまの事業内容や成長可能性などから新たな価値を創出するとともに、経営課題に対する解決策を提案できる体制の充実に努めています。



成長期にある事業者への支援

2,230件 / 55,876百万円

※ 売上高平均で直近2期が過去5期の120%超

スクラムa

8件／37百万円

技術力・商品力のアピールを支援

技術的な課題・問題を抱えている地域の中小企業を、サポートしていきます。

- 中小企業に対する技術支援に関する連携協定の締結
当金庫・（公財）新産業創造研究機構・（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所の3機関が連携して、地域の中小企業が保有する技術力の向上と課題を解決するため、「中小企業に対する技術支援に関する連携協定」を締結しています。



取引先企業の経営体質の強化のための取組み

お取引先の経営体質改善の強化のため、補助金の活用支援や人材活用支援等に取り組んでいます。

（2023年度実績）

- 民間コンサル会社取次ぎ件数 349件
- 民間人材紹介会社取次ぎ件数 43件

海外展開や外国人材採用を積極的に支援

中国や東南アジアを中心に海外展開を考えておられるお取引先や外国人材採用に関するご相談について、タイムリーな情報や各種支援を行っています。

- 尼崎国際ビジネス交流会の開催
（尼崎市、商工会議所等市関連団体5機関、民間企業と連携）
- 外国人労働者採用に関するセミナーの開催
営業店で「外国人労働者採用の現状について」のセミナーを開催
- 業務提携を実施している海外の金融機関
 - バンクネガラインドネシア（インドネシア）
 - メイバンクインドネシア（インドネシア）
 - ベトナム投資開発銀行（ベトナム）



※ 信金中央金庫や海外に多くの拠点を有する企業と業務提携し、海外進出を現地でも、サポートしていきます。

業務提携先	内容
セコム株式会社	海外進出企業の現地法人に対する警備・セキュリティサービスの提供
三井住友海上火災保険株式会社	海外における現地ビジネス情報や海外のリスク・防災情報の提供
東京センチュリー株式会社	海外におけるリース取引の媒介
株式会社日本貿易保険（NEXI）	貿易保険の紹介
独立行政法人国際協力機構（JICA）	中小企業の海外進出にかかる情報提供
公益財団法人国際人材育成機構（アイム・ジャパン）	外国人技能実習制度にかかる情報提供
株式会社フォーバル	海外ビジネスや外国人材採用にかかる情報提供
ジー・イー・コンサルタンツ株式会社	外国人材採用にかかる情報提供
株式会社ジェイサット	外国人材採用にかかる情報提供
アリババ株式会社	BtoB海外市場開拓サービスにかかる情報提供
株式会社JTB	越境EC支援サービスにかかる情報提供
南海電気鉄道株式会社	海外IT人材採用にかかる情報提供

経営支援

経営の専門家によるアドバイスをはじめ、各種セミナーや相談会の実施、外部専門機関や外部専門家等への橋渡しを行っています。

■ 外部の評価機関の活用

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度の評価書発行 23件
技術・経営力評価制度（大阪版）の評価書発行 34件

■ 外部支援機関（兵庫県よろず支援拠点、大阪府よろず支援拠点、大阪府商工会連合会等）との連携による経営相談会の開催 53回開催

■ 外部専門家の活用実績

公的支援機関の専門家派遣制度の利用 92件
民間コンサルタント、税理士等の紹介 72件

■ 経営相談コーナー・企業再生（地区）担当者による経営相談



事業再生支援

お取引先の事業再生支援に向けた積極的な取り組みにより、事業の早期再生を支援しています。

- 経営改善支援取り組み先のランクアップ
支援選定先 273先
ランクアップ先 29先
- 中小企業再生支援協議会の活用
全行同意書提出先 8先



事業承継支援

事業承継・M&Aのお手伝いを行っています。

- 事業承継支援先数 384先
- M&A支援実績 13件（内事業承継に関するもの13件）
- 「尼崎市内における事業承継支援に関する連携協定」の締結
当金庫は、地元中小企業の円滑な事業承継支援の取り組みをさらに進めるため、尼崎市、尼崎商工会議所、尼崎工業会、日本政策金融公庫と2018年4月27日に「尼崎市内における事業承継支援に関する連携協定」を締結しました。
- あましんマルチ・ソリューションファンド
株式会社SNETインベストメントと「あましん-SNETI投資事業有限責任組合」（通称 あましん・マルチ・ソリューションファンド）を設立し、2023年4月27日より運営を開始しています。
- M&A支援に係る業務提携先

業務提携先

信金キャピタル株式会社

株式会社日本M&Aセンター

株式会社オンデック

株式会社ストライク

みらいコンサルティング株式会社

株式会社バトンズ（WebサイトによるM&Aマッチング『Batonz』）

株式会社M&Aサクシード

株式会社トランピ

職員のコンサルティング能力向上

お取引先の事業価値を適正に評価する「目利き力」の向上を目指し、職員のレベルアップを実践しています。

■業種別審査スペシャリストの養成

延べ養成者数 287名、二業種目の研修を終えたランクアップ研修受講者73名



業種	人数
サービス業	54
卸・小売業	52
機械製造業	75
建設業	34
鉄工業	38
流通業	34
総計	287

■経営支援アドバイザーの養成

11名（ライセンス授与者 73名（在籍者累計））

■渉外係対象「先導的マッチング研修」実施

お取引先の多岐に亘る経営課題解決に向けて、人材紹介会社等の外部機関と連携し、その支援サービスを活用することで付加価値のある提案や対応が出来る体制を構築しています。

コロナ禍に鑑み、テレビ会議システムを活用した研修を提携している外部機関を講師に招き、計5日間全店の渉外係を対象として実施しました。

環境経営への取り組み

地域の緑化や環境保全に対して、地域と連携して各種の取り組みを積極的に行っています。

■あましん緑のプロジェクト

当金庫は、地元企業として環境保全活動に積極的に取り組むため〈あましん緑のプロジェクト〉を立ち上げ、人と自然の共生をめざす兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に2010年から参画し、地域の皆さまと当金庫役職員が「10年かけて植樹し、100年かけて森を育てる」という大きな目標に向かって取り組んでいます。2021年に10年かけて植樹するという大きな節目を終え、2022年からは除草・間伐活動など森を育てる育樹活動に力を注いでいます。

～兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に参画～

2011年～2021年にかけて「あましん植樹祭」を開催。（第1回～第10回で合計21,500本を植樹）

2023年度は6回の除草・間伐活動を実施。

■第13回「あましんグリーンプレミアム」

6団体を表彰 応募総数150先（154案件）



[環境保全活動への取り組みはこちらへ](#)

地域住民への多様な金融サービスの提供

環境に配慮した商品やライフサイクルに合わせた商品を販売し、お客さまへ提供しています。

■環境に配慮した商品

リフォームローン「エコの達人」

マイカーローン「eco drive-1」

SDGs応援融資

■ライフサイクルに合わせた商品（2024年3月31日現在）

退職金定期預金

177件 1,789百万円

相続定期預金

564件 4,738百万円

プレ年金定期預金「夢の架け橋」

12,703件 27,033百万円

まごころ定期

95,769件 123,996百万円

3年仕込み

59,930件 110,729百万円



<発売中の商品>

「Newウル虎教育ローン」

「ウル虎フリーローン」

カードローン「あましんきゃっする」

カードローン「ウル虎カードローン」

※ 2012年11月から一部の個人ローン商品を除き、インターネット仮申込を導入

■ インターネット支店（「ウル虎支店」）を活用した商品（2024年3月31日現在）

普通預金 13,222件 2,593百万円

定期預金 29,616件 47,647百万円



※ 各商品の詳細については、店頭にてご確認ください。

地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」

各営業店による地域貢献活動として、地域や地元自治会などとコミュニケーションを図り、ニーズ（地域の課題）の掘り起こしを行いながら活動を展開しています。

■ 「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」の実施



[各店舗の取組はこちらへ](#)

金融教育への積極的な取組み

2007年6月より地域の子どもたちに「金融の基礎知識やお金の大切さ」を学んでもらうための金融教育プログラムを実施しています。

■ 地元の小中高校を中心にあましん「おかね寺子屋」「金融経済教育セミナー」を実施

累計実績 101校 8,247名



地域やお客さまに対する積極的な情報発信

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫の取組みを積極的に情報発信

ホームページ、ディスクロージャー誌、Facebook、Instagramなどを通して各種の取組みを発信しています。

■地域密着型金融の取組状況や各店舗の地域貢献活動、各種取組みに関するニュースリリース等をホームページ上で公表しています。



■ディスクロージャー誌を活用し、当金庫の各種取組みや実績を公表しています。

■あましんFacebook公式ページを開設し、当金庫が取組む「コンサルティング活動」・「地域貢献活動」の情報をタイムリーに発信するとともに、地域のお客さまとくあましん>との新しいコミュニケーションツールとして活用しています。



[ディスクロージャーはこちらへ](#)

地域やお客さまへの多様な情報提供

取引先向け情報誌「Te To Te (テトテ)」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。

■中小企業景気動向調査を年4回実施し、結果を公表しています。

<2023年度の主な特別調査について>

2023年	6月	「資金繰りに関する課題」についてのアンケート
	9月	貴社の今期（2023年）の見通し、経営課題について
	12月	中小企業における人手不足の状況と対応策について
2024年	3月	インボイス制度への対応と影響について



[景況レポートはこちらへ](#)

TCFD提言への取組み

はじめに

尼崎信用金庫では、持続可能な社会の実現に貢献するため、優先的に取り組む環境・社会課題の一つに「気候変動対応・環境保全」を掲げています。

当金庫の営業区域は、創業の地である尼崎市を中心に大阪湾沿岸部に広がっています。この地域では津波や高潮・河川の氾濫といった水害リスクが想定されることから、気候変動リスク対応の重要性を認識し、地域一体となった社会課題への対応をめざします。

また、当金庫は、気候関連財務情報開示の重要性を認識し、金融安定理事会（FSB）によって設立された気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures：TCFD）が策定した提言を支持するとともに、TCFDが開示を推奨する、気候変動に関するリスクおよび機会に係る「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」に沿った情報開示を進めます。

TCFD提言への取り組み内容

ガバナンス	当金庫では、環境・社会に係る機会およびリスクへの対応方針・取組状況を総合リスク管理委員会で審議・評価し、必要に応じて理事会に報告する体制を構築しております。また、気候変動を含むSDGsの取り組みについては、サステイナブル推進部が中心となって組織横断的に取り組みます。											
戦略	<p>機会</p> <p>脱炭素社会への移行やSDGsに取り組む企業への支援を通じて持続可能な地域経済の発展に寄与します。また、気候変動に関するお客さまのニーズを適切に把握し課題解決に向けた支援を行います。</p> <p>リスク</p> <p>当金庫が抱える主な気候関連リスクは、以下のものが考えられます。</p> <p><物理的リスク></p> <ul style="list-style-type: none">● 台風や洪水等の発生による取引先の事業活動・財務への影響や当金庫の営業店等の損壊● 海面上昇に伴う、担保物件の価値減少 <p style="text-align: center;">参考：物理的リスクの例</p> <table border="1" data-bbox="296 860 1123 1095"><tr><td rowspan="3" style="background-color: #0070C0; color: white; text-align: center; vertical-align: middle;">物理的リスク</td><td>平均気温の上昇</td></tr><tr><td>海面上昇</td></tr><tr><td>異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）</td></tr></table> <p><移行リスク></p> <ul style="list-style-type: none">● 脱炭素社会移行により、取引先の財務や事業継続への悪影響が顕在化● 当金庫の気候変動への取り組みとステークホルダーの期待に乖離が発生 <p style="text-align: center;">参考：移行リスクの例</p> <table border="1" data-bbox="296 1274 1123 1751"><tr><td rowspan="6" style="background-color: #0070C0; color: white; text-align: center; vertical-align: middle;">移行リスク</td><td>炭素価格</td></tr><tr><td>各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）</td></tr><tr><td>エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及</td></tr><tr><td>次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減</td></tr><tr><td>顧客評判（行動）変化</td></tr><tr><td>GHG排出規制への対応</td></tr></table>	物理的リスク	平均気温の上昇	海面上昇	異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）	移行リスク	炭素価格	各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）	エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及	次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減	顧客評判（行動）変化	GHG排出規制への対応
物理的リスク	平均気温の上昇											
	海面上昇											
	異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）											
移行リスク	炭素価格											
	各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）											
	エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及											
	次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減											
	顧客評判（行動）変化											
	GHG排出規制への対応											
リスク管理	気候変動に起因するリスクが当金庫の経営に与える影響について、統合的リスク管理の枠組みの下で管理する体制を構築してまいります。											
指標・目標	<p>CO2削減目標</p> <p>2030年度末までにCO2排出量50%減（2013年度対比） 2050年度末までにCO2排出量実質ゼロ</p> <p>サステナブルファイナンス目標</p> <p>2030年度までのサステナブルファイナンス目標額：1,000億円</p>											

ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ●TCFD提言に賛同し、開示を実施 ●TCFDコンソーシアムへの入会 ●総合リスク管理委員会を通じて、金庫の取り組みを報告 ●本部各部署の取り組み（アクションプラン）を策定 																		
戦略	<p>今年度の主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●当金庫を含めた経済団体「AG6」と共同で脱炭素オープンファクトリーものづくりパビリオンを開催 ●2023年度ESG地域金融促進事業へ取り組みし、ESG要素を考慮した事業性評価シートを作成 ●エコアクション21認証を申請 ●信金中央金庫気候変動ワークショップへの参加 ●SDGs宣言書策定支援 208件（累計222件） 																		
リスク管理	気候変動が与える影響についてリスク事象を検討																		
指標・目標	<p>CO2排出量</p> <p>2013年度：5,574t 2022年度：2,623t（2013年度比：▲52.9%）</p> <p>※ 2030年度の目標には達成しておりますが、2050年度のネットゼロ目標に向け引き続き対応を行ってまいります。</p> <p style="text-align: center;">当金庫のCO2排出量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>CO2排出量 (t)</th> <th>変化率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013年度</td> <td>5574</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>2021年度</td> <td>3115</td> <td>▲44.1%</td> </tr> <tr> <td>2022年度</td> <td>2623</td> <td>▲52.9%</td> </tr> <tr> <td>2030年度 (目標)</td> <td>2787</td> <td>▲50.0%</td> </tr> <tr> <td>2050年度 (目標)</td> <td>0</td> <td>カーボンニュートラル</td> </tr> </tbody> </table> <p>投融资の状況</p> <p>2030年度までのサステナブルファイナンス目標額：1,000億円 2023年度までのサステナブルファイナンス実績額：77億円</p>	年度	CO2排出量 (t)	変化率 (%)	2013年度	5574	-	2021年度	3115	▲44.1%	2022年度	2623	▲52.9%	2030年度 (目標)	2787	▲50.0%	2050年度 (目標)	0	カーボンニュートラル
年度	CO2排出量 (t)	変化率 (%)																	
2013年度	5574	-																	
2021年度	3115	▲44.1%																	
2022年度	2623	▲52.9%																	
2030年度 (目標)	2787	▲50.0%																	
2050年度 (目標)	0	カーボンニュートラル																	